



日本共産党
市議会議員団
週刊議会報告
【発行】
岡野長寿
(0845-22-2596)
三浦とおる
(0848-48-5044)

災害復旧は途半ば、被災者支援継続を!

- 6月議会初日本会議で、岡野長寿市議が求める -

平成30年度7月豪雨災害の被災者支援の状況

国保料・介護保険料等の減免	424件	15,998千円
病院代・介護利用料の減免	355件	21,025千円

岡野市議は、「災害復旧事業が遅れているのではないかと質し、「少し遅れている」(担当部長)との答弁を引き出しました。

また、豪雨災害の被災者の支援が6月30日で打ち切れようとしている問題を取り上げ、尾道市と同じく災害救助法の適用を受けている市町と連携して国に支援の継続を

平成30年7月豪雨の被災者の皆様へ
保険証や現金がなくても
医療機関等を受診できます
厚生労働省

求めるよう質しました。担当部長は、現在まで総額約3,600円の支援があったことを明らかにしました。が、国への要請活動や市独自の支援継続については明言を避け、市長・副市長もダンマリを決め込みました。

「この制度を続けるように国に要望すべし」と
岡野市議

「市民のくらし守れ」と2つの意見書案を趣旨説明 三浦市議

消費税増税中止を(案)要約

消費税は、生活のために消費する限り負担する必要があることから低所得者ほどその負担が重く、貧困と格差を拡大するという根本的な欠陥がある。消費税増税は、まさに大企業や富裕層を優遇する不公平税制であり、今こそ国民のくらしや福祉の向上を最優先にして、格差是正を図ることが求められている。

よって、国に対し、消費税率10%への引き上げを中止するよう強く求めるものである。

三浦市議は日本共産党市議団の意見書提出の趣旨説明で、「現在の日本の経済状況は前回の8%増税時から家計消費は年間25万円下がり、実質賃金も10万円下がったままの格差と貧困が拡大している中で消費税の増税は反対である」と意見書を提案。

家計消費はマイナス、賃金もダウンで増税はダメ

国保への国庫負担増額を(案)要約

国民健康保険料を引き下げるためには、十分な公費を投入することが必要である。全国知事会においては、国保への定率国庫負担の増額を政府に要望し続けており、2014年には、公費を1兆円投入し、協会けんぽ並みの負担率にすることを政府・与党に求めている。国保料が高くなる要因は、世帯の人数を算定基礎とする「均等割」があり、世帯の人数が保険料に影響するのは国保だけである。「均等割」の全国で徴収されている保険料(税)額は、およそ1兆円とされている。1兆円の公費投入で「協会けんぽ」並みの保険料とすることが可能である。以上の趣旨から、国においては、国民健康保険料引き下げのため、国庫負担を増額することを強く求める。

高すぎる国保料、協会けんぽ並に引き下げよう!

国民健康保険料についても「1兆円の国庫からの支出を全国知事会が求めていることを踏まえて、尾道市からも高すぎる国民健康保険料を協会けんぽ並みに引き下げていけるように国に対してしっかりと意見を述べていくべきである」として意見書を提出して行くべきであると訴えました。

民主的な教科書採択を！ 来年度採択の教科書展示始まる



2020年度から尾道市立の小学校・中学校で使われる教科書の見本の展示が始まっています。子どもたちが使う教科書を市民の視点からしっかりとチェックして、憲法・子どもの権利条約を基本とした教科書が採択されるように、いろいろな会社の教科書を比べ、アンケートに皆様の意見や疑問を書いて教育行政に届けていきましょう。

展示会場の日時・場所

- ★尾道中央図書館 6月14日(金)～6月27日(木) 10:00～21:00まで
- ★尾道因島図書館 6月14日(金)～6月27日(木) 10:00～18:00まで
- ★みつぎ子ども図書館 6月28日(金)～7月11日(木) 9:00～19:00まで
- ★瀬戸田図書館 6月28日(金)～7月11日(木) 10:00～18:00まで